第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：大久保 厚司／副会長：浅野 訓一／幹事：本田 実

2014～2015年度クラブスローガン

貴方の輝くロータリーライフを
Your rotary life to glisten

2014～2015年度 RIテーマ
ロータリーに輝きを

〒857-0872長崎県佐世保市上京町3-2セントラルホテル佐世保419号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo-rc@theia.ocn.ne.jp

本日の出席率７５．０%: 会員数４５名・出席３０名・欠席１１名・出席規定免除会員（４） ３名・ビジター１名
前々回の修正出席率１００%: 出席３３名・メークアップ８名・出席規定免除会員３名

会長挨拶／大久保 厚司君



本日は長崎国際大学社会人類学教授の細田亜津子先生を卓話者にお迎えしました。

インドネシアは赤道にまたがる大小 13,466 もの島により構成され、3,600～3,805m のクリンチ火山などを有する火山国です。約 6 万年前は広大な陸続きで、スンダランドと呼ばれた生物の宝庫とされていましたが、11,000 年前の火山活動により、スンダ海峡ができました。現在の人口は約 2 億 3700 万人超で、世界第 4 位の規模であり、1 人当たりの GDP は、3,500 US$ であり世界第 16 位（2013 年）の規模です。地理上インフラの整備が困難で、ビジネス環境は 200 国中 120 位に順位づけられています。首都ジャカルタではまた世界最大のイスラム人口国としても知られていて、バリ島はリゾートとして有名で、スポーツではバドミントンが盛んな国であります。

インドネシアのロータリー歴史は 1927 年に始まり、1930 年 4 月にインドネシアで一番目のロータリー・クラブ・ジョクジャカルタが編成されましたが、その後ロータリー活動は二度に亘り停止しています。一度目の活動停止は、第二次世界大戦下の1942年。当時は 819 人のメンバーと 26 のクラブがあったそうです。戦後 1946 年に 0 から再スタートしましたが、二度目の活動停止は 1961 年 。スカルノ政権下において、政府がロータリー活動を禁止しました。この時には、553 人のメンバーと 17 のクラブに増大していました。

1965 年のスハルト政権下で三度再開し、1970 年 6 月 Perkumpulan Rotary Indonesia 下でインドネシアでロータリーは認定され、正しい存在を宣言し、同年 12 月に第一のクラブであるロータリー・クラブ・ジャカルタが発足し、1991 年 7 月 1 日に国際ロータリー地区 3400 に編成されました（クラブ・ジャカルタは 3410 地区）。

2012 年 6 月 30 日の統計では 91 のクラブが存在します。バリ島には 3 つのクラブ（Bali Kuta RC 水曜、Bali Seminyak RC 水曜、Bali Canggu RC 火曜）がネット公開されています。

本日のビジター紹介

佐世保ロータリークラブ　　山口 剛史様

Report 幹事報告／本田 実君

1．例会変更

佐世保ロータリークラブ
4月1日（水）12：30→18：30～
ホテルオークラJRハウステンボス　観桜例会の為

佐世保西ロータリークラブ
4月7日（火）12：30→4月2日（木）19：00～
龍水亭　観桜例会の為

伊万里西ロータリークラブ
4月9日（木）12：30→18：30～
伊万里迎賓館2階　観桜例会の為
4月30日（木）・5月7日（木） 休会　定款第6条第1節により

2．来　　信

・国際ロータリー
2015年ロータリー国際大会：投票代議員用の書類の送付

・国際ロータリー日本事務局
4月のロータリーレートのお知らせ　1ドル＝118円

・ガバナー事務所
国際大会信任状並びに投票代議員カードについて

・ロータリーの友事務所
次年度雑誌委員長への「友」誌送付について

・佐世保地域文化事業団
アルカスSASEBO情報誌「コンパス」春号

・長崎県立佐世保特別支援学校
平成27年度入学式のご案内
日時　4月8日（水）小・中学部　10時40分
　　高等部　　11時00分
場所　体育館

3．依頼・伝達

・来週の卓話者はサッカー日本代表の松橋章太さんです。

週報制作：会報・出席委員会／川島 千鶴、坂井 智照、田雑 豪裕、南部 建、山口 裕之、香月 章彦、岡田 文俊

committee 委員会報告

山瀧正久 職業奉仕委員長

先週の職場訪問例会を米国海軍横瀬基地で行いました。基地の中に申込者は無事に入ることが出来ましたが、例会にあたっては会場等も基地任せで不便なところもありました。LCACにも乗船出来て良かったです。

結婚記念日

3月 3日	溝上	純一郎	・京子	ご夫妻
3月23日	宮﨑	正典	・美佐子	ご夫妻
3月30日	崎元	英伸	・ジン	ご夫妻
3月30日	四元	清安	・千晴	ご夫妻

Birthday 今月のお誕生会員

昭和43年	3月 5日	戸浦	善彦君
昭和25年	3月 7日	橋口	佳周君
昭和24年	3月11日	坂井	智照君
昭和16年	3月21日	福田	英彦君
昭和37年	3月22日	八重野一洋君	
昭和27年	3月26日	井上	亮君

(^_^) ニコニコボックス

佐世保ロータリークラブ 山口剛史様

先週もお邪魔致しましたが、お休みでしたので慌てて東RCさんへ走りました。本日はお世話になります。

大久保厚司会長・浅野訓一副会長・本田実幹事

先週の職業奉仕委員会の皆さん、職場訪問例会開催ありがとうございました。横瀬基地内の仕事の様子がよく理解できました。また、ホバークラフトの乗船も出来ましたが、残念ながら外の様子は見えない乗船運行でした。本日の卓話は2年前の3月にも来て頂いた、長崎国際大学人間社会学部細田亜津子先生にお願いしております。

坂井智照君・橋口佳周君

誕生日お祝い、ありがとうございます。

四元清安君

結婚記念日のお花、ありがとうございます。

宮﨑正典君

先日は結婚記念日のお花を頂きありがとうございました。

崎山信幸君

先日はお忙しい中、私「さきやま信幸」後援会事務所開きにご出席並びにご厚情を頂きまして、誠にありがとうございます。おかげ様にて、無事終了致しました。同時に3月議会も終了致しましたので、いよいよ選挙にまっしぐらです。

田中啓輔君

先日、高校入試の発表があり長男が無事、南高に合格しました。

平岩義明君・馬場貴博君

田中君のご子息の高校合格にニコニコします。皆様方の喜び事にもぜひ、ニコニコBOXをご利用下さい。

本日の合計	13,000 円
本年度の累計	659,000 円

本日の卓話

■ ゲスト卓話 ■

卓話者紹介 大久保厚司会長

本日の卓話者をご紹介します。細田亜津子教授は、長崎国際大学で著書「五島列島の宝を長崎から世界の宝へ」を発刊され、黒島教会を含む黒島地区の世界遺産化へご尽力されました。またインドネシアの以前は紛争地区であった場所で、イスラム教徒とキリスト教徒が共に学ぶ小中学校への支援活動など数々の功績を残されました。今年3月末で退官されます。沖縄で港川人より更に古い遺跡が発掘されたのを機会に、その調査の為沖縄に活動を移されるそうです。今後、益々のご研究成果を通じたご活躍を期待したいと思います。

長崎国際大学人間社会学部
教授 細田亜津子様



以前講話をさせて頂いた際に謝金を頂きました。それを寄付として有効に使わせて頂きました。ありがとうございました。

私は、インドネシア諸島の山奥の研究をしています。そのお話したいと思います。

13 世紀から 15 世紀に、ジャワ島やスマトラ島へアラビア商人が中東から流れてきて、イスラム教徒が入り込みました。当時のインドネシア諸島は、それぞれ王国になっていてアラビア商人との取り引きを始め、イスラム教への改宗も始まります。キリスト教は、オランダの植民地時代にイスラム教徒がいない島々に、植民地が広がって行くのと同じように広まりました。キリスト教は､その後フィリピン、琉球王国を通り、平戸へと伝わっていきます。現在のイスラム諸島は、約 80%がイスラム教徒、約 10%がキリスト教徒です。

1900 年代、イスラム教徒がジャワ島からキリスト教が沢山いる島へ来て、キリスト教徒を焼打ちにしていくという紛争が少しずつ勃発していきます。国連や軍、警察が紛争

を解決するために誓約書を作り、表向きは落ち着いていますが、それでも時々殺し合いなどがあると言われています。元々ここに住んでいた人たちは、山の中へ逃げて行きました。この状況は2003年～2005年ぐらいまで続きました。これらの紛争で村は滅び、山の中にコミュニティーが作られていきます。紛争が世界的に知られるようになり、閉鎖されていた道路が通れるようになり、2007年から私はここで研究をすることにしました。

このコミュニティーは、政府やキリスト教徒やイスラム教徒たちが土地を与えて、掘っ建て小屋を建てて、作られました。ここには教会もあり、そこに逃げ込めば、「誰も襲わない、子どもや女性は逃げてここで守られる」という暗黙の了解がなされています。

逃げて来た人たちは、政府の支援を受け、コミュニティーに集まって生活をしています。このようなコミュニティーが5～6箇所あります。

2013年、インドネシア政府は5ケ年計画というものを立てました。今、開発が進められていて、ジャワ島等からの出稼ぎ者が、道や橋を作っていています。道路はぬかるんでいて、トラックがはまったりもしますが、道路が出来ると少しアクセスが良くなりますので、コーヒー豆などをトラックで運ぶことで、流通が活発になりますので、生活しやすくなっているようにみえます。水田なども出来てきて、これで生活費を稼いだりしています。カカオの生産をしてきていますが、まだ成り立っていませんが、徐々に広がってきています。それでも生活は、以前と比べて随分と安定してきたように思えます。

政府から設置してはもらったソーラーシステムやタービンで水を引いてきて、電気をおこしたりしていますが、村で電気を使えるのは1～2件しかありませんので、村の人たちはここへ集まって携帯電話などのチャージを行っています。ここで作られたほとんどの電気は、首都へと送られています。

私は、聞き取りをして調査しています。名前、年齢、家族、宗教、家の状態、電気はあるのか、水は使えるのか、生産が出来ているのか、国からの援助はあるのか、学校へは行けるのか、早く移り住んだのか、それはいつ頃なのか。あとメディカルヘルスチェック等々。

コミュニティーでは、子どもや家族が出来てきていて、少しずつ安定して来ています。

新しい傾向として、イスラム教徒とキリスト教の人たちが、一緒に学校へ行くというのはインドネシアでは有りえない事ですが、ここでは一緒に生活していて、一緒に学習したり遊んだりしています。クリスマスにはイスラム教徒の人たちも一緒にお祝いし、イスラムの風習で、何も食べない日とかは学校をお休みにし、お互いを理解するようにしています。お母さんたちも仲良くなり、紛争もありません。未来の新しい世代は仲良く暮らしていくという、一番良い例になっています。

皆さん方から頂いたお金は、現地のお金に換えて、授与式を行い一人一人に少しずつですが渡しました。本当に喜んでくれました。

政府が作った小学校と中学校もあります。新しい教育で次の世代がどんどん出来ています。ロータリーの皆様から頂いたもので、訪問が出来たことも国際会議の中で、きちんと発表してきました。このような状態をインドネシア政府も把握していて、いろんな施策も進めています。日本政府は、過激なイスラム教集団との紛争なども懸念していますが、予算を日本政府から頂き、引き続き研究をさせて頂いております。

ここからは、別の話です。私は沖縄の研究をもともとしていました。佐世保では、長崎の教会群を世界遺産にしようと取り組んでまいりました。五島列島の教会すべてを世界遺産として登録されるわけではありませんが、五島の教会群を世界遺産にしようと、上空から集落がどうなっているか、教会がどんなところに建てられていているかなどをまとめました。黒島の教会は、黒島そのものと文化遺産という事でその周辺を取り巻く、海も含めて世界遺産となります。

皆様にお配りしている冊子は長崎、五島、佐世保の教会群を世界遺産登録にしようというデータの冊子です。本年、国は後から候補として上がった山口を先に推薦し審査を受けることになります。長崎は来年になるのですが、世界遺産登録の審査にかけられることにはなります。世界遺産になることは、ほぼ間違いないと思っています。

世界遺産になるとあらゆるところから沢山の人がやってきて、地域にはそれなりの収益にもなります。その反面、沢山の人が来たときに、どうやって世界遺産を守るかということが問題となります。

絶対に世界遺産になると信じて水面下で動いていましたら、文部科学省の目に留まり、国が動き出しましたので、長崎県も動きだしました。今は、県の仕事となって、私たちの手から離れてしまいました。おそらく来年の6月の末か7月のはじめには、発表があると思いますので、私は、その発表を沖縄で聞こうと思います。

世界遺産になると観光や産業が発展しますので、ロータリーの皆様にも活躍して頂きたいですし、世界遺産を守って頂きたいなと願っています。

今日は、どうもありがとうございました。

ＳＡＡ：崎山信幸君

次回例会／４月２日１２：３０～

次回献立／松花堂弁当